

特集 「木材資源 循環の輪」を重視した企業活動

特集「木材資源 循環の輪」を重視した企業活動

■ 永大産業グループでは木材資源を活用した事業活動を行うにあたり、①持続可能な木材資源を用いる②木材資源を無駄なく利用する③木材資源の循環を促し、再利用するという「木材資源 循環の輪」を重視しています。こうした仕組みを強化することによって、当社グループはこれからも、一般住宅はもちろん非住宅分野での炭素の貯蔵に取り組むとともに、カーボンニュートラルの実現に寄与してまいります。

■ ENボード株式会社の本格稼働に伴い、パーティクルボードの生産量が增大すれば、一般住宅や店舗、オフィス等において、なお一層の炭素貯蔵効果が見込まれます。わが国では2050年にカーボンニュートラルの実現を目指しており、パーティクルボードの生産ならびに利用の拡大は、この政策に沿うものです。

木材資源 循環の輪



製品化

住宅資材事業



木質ボード事業



炭素貯蔵に貢献

一般住宅、店舗、オフィス等

カーボンニュートラルを実現し、脱炭素社会へ



解体

再資源化
不用となった木材資源を燃料や製品として再利用します。